

事業番号	11 06 03	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	通常砂防費			担当課	部局	建設部	
					課・室	砂防課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	sabo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 4 災害に強い地域づくり		実施期間	M31 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○砂防法第2条により指定された砂防指定地における砂防工事で、国庫補助対象となる箇所について砂防設備の整備を行い、土石流による災害から住民の皆さんの生命・財産を保全する。 ○土砂災害時に人的被害の割合が高い要配慮者利用施設のうち、レッドゾーン(土砂災害特別警戒区域)内に立地する55施設について、平成29年度までに対策に着手する。</p>		
現状(予算編成時)	<p>○土石流による土砂災害の恐れがある箇所の整備率は平成25年度末において21.1%であり、急峻な地形と脆弱な地質を有する本県には、対策必要箇所が多数存在する。 ○重点的に対策を進めているレッドゾーン内の要配慮者利用施設55施設について、平成26年度末までの対策着手施設数は45施設となる見込である。</p>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 砂防法第5条、第13条	
	県民との協働による実施: 実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<p>○レッドゾーン内の要配慮者利用施設対策着手数 51施設 ○2月補正(国補正対応分)により、通常砂防事業(5箇所)の進捗を図る。</p>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27実施内容	H27	
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	通常砂防事業	直接	武道沢他101箇所において、砂防堰堤工、溪流保全工、測量設計、用地補償等を実施する。	4,972,000	239,200	5,211,200
			合計	4,972,000	239,200	5,211,200

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27補正後
	前年度繰越	2,374,329	3,445,154	4,227,999	3,147,450
	当初予算	4,739,300	4,798,844	5,047,000	4,972,000
	補正予算	1,140,545	1,245,986	166,068	239,200
	合計(A)	8,254,174	9,489,984	9,441,067	8,358,650
	一般財源	588,828	456,476	510,448	472,443
	県債	3,638,000	4,410,000	4,324,000	3,805,000
	国庫支出金	4,027,346	4,623,508	4,606,619	4,081,207
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	4,809,020	5,261,985	6,293,617	
概算職員数(人)	49.50	53.18	55.00	55.00	
概算人件費					
概算人件費(C)	-	-	-	-	
概算事業費(B(A)+C)	4,809,020	5,261,985	6,293,617	8,358,650	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
要配慮者利用施設対策着手数	45施設	51施設			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------